

平成30年度主な施策等一覧（観光文化交流局）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	ランス市等の歴史まちづくり調査	2,000	1
	県指定文化財伊藤家住宅の建物活用調査	30,249	2
	南京市友好都市提携40周年記念事業	6,800	3
	首都圏でのデジタルサイネージを活用したP R事業	15,725	4
	国際展示場第1展示館の移転改築等	債務負担行為 (34,356,000)	5
	名古屋城二之丸地区整備基本調査	6,700	6
	名古屋城バリアフリー検討調査	20,000	7
	本丸御殿重要文化財障壁画の展示	17,000	8
	本丸御殿復元完成記念事業	7,560	9
	本丸御殿完成を契機とした文化発信・交流事業	10,000	10
	名古屋城天守閣の整備	3,495,000	11
拡 充	名古屋フィルハーモニー交響楽団における魅力向上事業への助成	10,000	12
	市民芸術祭の開催	11,500	13
	文化施設のあり方検討	3,000	14
	有松における歴史まちづくりの推進	6,000	15
	歴史的界隈の情報発信	1,000	16
	都市間交流の推進	3,550	17

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
拡 充	国際交流活動助成	2,400	18
	名古屋城を核とした魅力向上推進事業	20,000	19
	東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	15,900	20
	コスプレホストタウン等の推進	6,000	21
	人生大出世街道推進事業	61,500	22
	東海道における歴史拠点事業	20,000	22
	地域伝統芸能全国大会の開催	16,500	23
	なごや観光ルートバスのルート増設検討調査	3,000	24
	インバウンド誘致の強化	40,253	25
	次期観光戦略の策定	7,000	26
	観光案内板の整備	114	27
	国際展示場多目的活用実験事業	26,350	28
	国際展示場コンベンション施設整備事業者選定準備	12,000	29
	今後の展示場のあり方検討	2,000	30
	天守閣閉館後の魅力向上事業	180,200	31
	名古屋城トイレ改修	26,200	32
	名古屋城内外景観の改善	70,000	33
	金シャチ横丁第二期整備計画の策定	9,000	34

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
拡 充	天守閣木造復元に向けた機運醸成	45,130	35
継 続	天井等落下防止対策（文化小劇場 7 館、東文化小劇場等複合施設）	347,127	36
	ランス市姉妹都市提携記念事業	15,195	37
	名古屋ブランド化事業	36,500	38
	スポーツを活かした魅力の発信	4,000	39
	名古屋城二之丸庭園の保存整備	38,000	40

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) ランス市等の歴史まちづくり調査	草案頁	4 4 頁
予 定 額	2, 0 0 0 千円		
事業の概要	1 趣 旨 本市と同じく戦災復興を果たし、残された歴史資産を活かしながらまちづくりを進めてきた姉妹都市ランス市を始めとする都市の取組みを調査し、本市の歴史まちづくりに活かしていく。 2 実施内容 (1) ランス市等における歴史的建造物活用調査 ランス市を始めとする欧州の都市における歴史的建造物の保存活用の取組みについて調査する。 (2) シンポジウムの開催 ランス市等における歴史的建造物の保存活用事例や本市の取組みについて広く発信する。		
担 当 課	文化歴史まちづくり部歴史まちづくり推進室 電話972-2737 (内線2737)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 県指定文化財伊藤家住宅の建物活用調査	草案頁	44 頁
予 定 額	30,249 千円		
事業の概要	1 趣 旨 四間道町並み保存地区の中心となる県指定文化財の伊藤家住宅について、地域の共有財産としての活用を図るため必要な調査等を行う。 2 内 容 (1) 建物調査等 今後保存に必要となる整備を検討するための現況図面の作成や破損状況、改修の痕跡、耐震性の調査や測量等を行う。 (2) 活用検討調査 今後の活用を図るため、民間企業へのヒアリングや収益性の試算、運営可能な事業スキームの検討などを行う。		
担 当 課	文化歴史まちづくり部歴史まちづくり推進室 電話972-2737 (内線2737)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 南京市友好都市提携 40 周年記念事業	草案頁	47 頁
予 定 額	6,800 千円		
事業の概要	1 趣 旨 南京市との友好都市提携 40 周年（提携年月日 昭和 53 年 12 月 21 日）を記念し、周年記念事業を通じ、両市の友好親善と相互理解を促進する。 2 事業内容 ・南京市での記念事業 内容 公式代表団の派遣 記念品の寄贈 等 ・本市での記念事業 内容 シスターシティ・フェスティバル 南京紹介セミナー 等 時期 平成 30 年秋		
担 当 課	観光交流部国際交流課 電話972-3061（内線3061）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 首都圏でのデジタルサイネージを活用した P R 事業	草案頁	5 9 頁
予 定 額	1 5 , 7 2 5 千円		
事業の概要	1 趣 旨 名古屋の観光地の知名度をあげ、観光客の誘致を図るため、デジタルサイネージを活用した本市の魅力的な観光情報を発信し、大規模な観光 P R を行う。 2 内 容 (1) 場 所 ・東京メトロ車内 全ての路線（銀座線・丸ノ内線・日比谷線・東西線など） ・東京メトロ駅コンコース 1 3 駅（銀座・新宿・池袋・飯田橋など） (2) 掲載内容 名古屋城天守閣の木造復元や本丸御殿完成公開など名古屋への観光意欲を高める動画広告 (3) 回数（予定） 年 4 回（1 回当たり 1 週間）		
担 当 課	観光交流部観光推進室 電話972-2424（内線2424）		

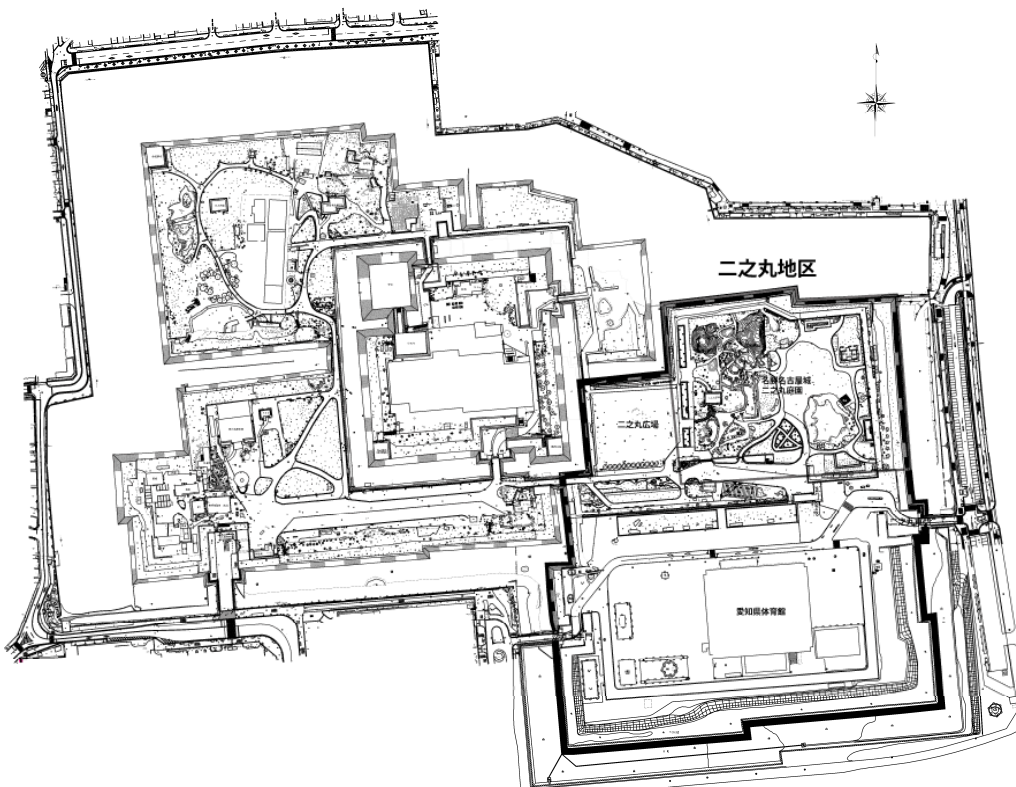
平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 国際展示場第 1 展示館の移転改築等	草案頁	60 頁
予 定 額	(債務負担行為 34,356,000 千円)		
事業の概要	1 趣旨 国際展示場新第 1 展示館整備事業については、総合評価一般競争入札による事業者選定を P F I 法に基づいて進めている。 平成 30 年度に入札公告及び事業者決定を行い、平成 31 年度から整備事業に着手する。 2 事業期間 (予定) (1) 新第 1 展示館の設計・建設 平成 30 年度 事業者募集、選定、契約 平成 31 年度～平成 34 年度 設計・建設 (3 年 3 カ月間) 平成 34 年 10 月頃 開業見込 (2) 現第 1 展示館の解体・撤去 平成 34 年 10 月～平成 35 年 9 月 (12 カ月間) (3) 国際展示場 (既存施設を含む施設全体) の維持管理 平成 33 年度～平成 52 年度 (20 年間) 3 事業費 ・新第 1 展示館設計費・工事監理費 256 百万円 ・新第 1 展示館建設費 28,000 百万円 ・現第 1 展示館解体撤去費 1,176 百万円 ・維持管理費 3,934 百万円 ・その他 990 百万円		
担 当 課	観光交流部主幹 (国際展示場等に係る企画調整) 電話972-3144 (内線3144)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 名古屋城二之丸地区整備基本調査	草案頁	60 頁
予 定 額	6,700 千円		
事業の概要	1 趣旨 名古屋城二之丸地区全体の価値・魅力を高めるため、往時の姿を偲ぶことができるよう、特別史跡にふさわしい整備に向けた調査を実施する。 2 内容 資料調査、発掘調査 等 		
担 当 課	名古屋城総合事務所整備室	電話231-2488	

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 名古屋城バリアフリー検討調査	草案頁	60 頁
予 定 額	20,000 千円		
事業の概要	1 趣旨 名古屋城天守閣の木造復元に伴い、バリアフリーの現状を調査し、その対策等を講じるための検討と、木造復元天守等への昇降や段差を円滑にするための技術について検討を行うもの。 2 内容 ・各門から城内及び天守（本丸）までのアクセスルートの現況調査 ・最寄りの地下鉄駅やバス停等から、名古屋城正門及び東門までのアクセスルートの現況調査 ・木造復元天守等への昇降や段差に関するバリアフリー対策技術を有する企業や研究者等の調査		
担 当 課	名古屋城総合事務所整備室主幹（事業調整） 電話231-2488		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 本丸御殿重要文化財障壁画の展示	草案頁	60 頁
予 定 額	17,000 千円		
事業の概要	1 趣旨 現存する重要文化財障壁画を本丸御殿内の元々あった場所にはめ込み、展示をすることで、来場者に焼失前の本丸御殿の雰囲気を感じてもらう。 併せて、デジタル複製障壁画を作成し、展示を行っていく。 2 内容 (1) 重要文化財障壁画の展示 展示期間：平成30年10月1日～10月20日（予定） （10月から開催のデスティネーションキャンペーン期間中） 展示作品：本丸御殿玄関一之間二之間境襖絵「竹林豹虎図」4枚（8面） (2) デジタル複製障壁画の展示 本丸御殿玄関一之間二之間境襖絵「竹林豹虎図」4枚（8面）のデジタル複製障壁画を作成し、本丸御殿内に展示していく。 		
担 当 課	名古屋城総合事務所整備室		電話231-2488

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 本丸御殿復元完成記念事業	草案頁	60 頁
予 定 額	7, 560 千円		
事業の概要	1 趣旨 本丸御殿完成公開に合わせて当地域の産業や文化と関わりの深い特別展示を本丸御殿内で実施する。 2 内容 御殿復元の原動力として市民活動を主導した故・夢童由里子氏の「からくり人形」を展示することにより、御殿完成に対する市民意識の盛り上げを図る。 3 開催時期 平成30年度冬（2週間程度） 4 実施主体 市、愛知県、中日新聞社等で構成される実行委員会		
担 当 課	名古屋城総合事務所管理課		電話231-2487

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 本丸御殿完成を契機とした文化発信・交流事業	草案頁	60 頁
予 定 額	10,000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 本丸御殿完成公開に合わせて発信力の高い文化事業を行うことにより、名古屋城のブランド力の向上を図るもの。 2 内 容 (1) 名古屋城の魅力を発信する歴史文化事業 本丸御殿や茶席等を活用し、名古屋城の歴史や地域の文化に根ざした公演や講座、茶会などを開催し、名古屋城本来の魅力の発信を行う。 (2) 名古屋フィルハーモニー交響楽団によるコンサート 名古屋フィルハーモニー交響楽団による本丸御殿でのコンサートなどを開催し、クラシック音楽を活用した魅力の発信を図る。		
担 当 課	(1) 名古屋城総合事務所管理課 電話231-2487 (2) 文化歴史まちづくり部文化振興室 電話972-3171(内線3171)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(新規) 名古屋城天守閣の整備	草案頁	74 頁
予 定 額	3,495,000 千円 (債務負担行為 8,015,000 千円)		
事業の概要	1 趣 旨 特別史跡名古屋城跡の本質的価値の理解促進、及び文化的観光面の魅力向上を図るため、名古屋城天守閣の整備を行う。 2 事業内容 (1) 実施設計 基本設計の結果を踏まえた詳細設計を実施 30 年度 860,000 千円 31～32 年度 704,000 千円 (債務負担行為) (2) 設計監理等支援業務委託 43,500 千円 天守閣整備事業に係る技術面及び法務面に関する支援 (3) 木材の製材 柱や梁等の主架構木材調達及び製材並びにその施工監理 30 年度 2,211,500 千円 31～34 年度 7,311,000 千円 (債務負担行為) (4) 天守台石垣調査 287,000 千円 現在実施している天守台石垣調査に加え、石垣の背面や劣化の状況等を詳細に把握するための調査 (5) 史跡内仮設工事 93,000 千円 仮設事務所の設置		
担 当 課	名古屋城総合事務所整備室主幹(天守閣整備) 電話231-2481		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 名古屋フィルハーモニー交響楽団 における魅力向上事業への助成	草案頁	4 3 頁
予 定 額	1 0, 0 0 0 千円		
事業の概要	1 趣 旨 名古屋フィルハーモニー交響楽団が、本市の文化芸術の都市魅力となり、一層市民に親しまれ、誇れるオーケストラとなるよう魅力向上事業を実施。 2 内 容 ・市内・県内で吹奏楽に取り組む児童・生徒への演奏指導を実施することにより、次世代の演奏者を育成する。 ・著名なアーティストとの共演による東京での公開演奏を開催し、音の向上につなげる。 ・翌年度以降の海外公演の開催にむけた調査		
担 当 課	文化歴史まちづくり部文化振興室 電話972-3171(内線3171)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 市民芸術祭の開催	草案頁	43 頁
予 定 額	11,500 千円		
事業の概要	1 趣 旨 地元の音楽・演劇・舞踊等の創造活動を支援し、鑑賞の機会を提供するための「名古屋市民芸術祭」において、フランス・ランス市との姉妹都市提携を記念した特別公演を実施。 2 内 容 平成2年度より、名古屋市民文芸祭や名古屋市民美術展などの主催事業のほか、市内の芸術文化団体が主催する音楽、演劇、舞踊、伝統芸能の公演である参加事業で構成する、総合的な芸術文化の祭典「名古屋市民芸術祭」を実施しており、主催事業の特別公演として、オペラ「ランスへの旅」を制作・上演。 (参考) オペラ「ランスへの旅」 ・作品の概要 実在のフランス国王・シャルル10世の戴冠式のため、新国王を讃える作品としてロッシーニにより制作された作品。 ・日 時 平成30年10月27日(土)・28日(日) ・場 所 名古屋市芸術創造センター		
担 当 課	文化歴史まちづくり部文化振興室 電話972-3171 (内線3171)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 文化施設のあり方検討	草案頁	4 3 頁
予 定 額	3, 0 0 0 千円		
事業の概要	1 趣 旨 近年、本市の文化施設の老朽化も進む現状を踏まえて、名古屋の文化芸術を持続的に振興していくために、今後の文化施設のあり方について検討する。 2 内 容 市民会館を始めとする当地域の文化施設の役割や課題を整理し、本市の文化施設に求められる機能及び整備の方向性を検討する。		
担 当 課	文化歴史まちづくり部文化振興室 電話972-3171(内線3171)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 有松における歴史まちづくりの推進	草案頁	43 頁
予 定 額	6,000 千円		
事業の概要	1 趣旨 重要伝統的建造物群保存地区に選定された有松地区における歴史的建造物の今後の活用に向けた検討を行うとともに、歴史的町並みの魅力を発信する。 2 内容 (1) 有松における歴史的建造物の特別公開等の実施 普段は公開されていない歴史的建造物を期間限定で公開することにより、有松の歴史的町並み等について市民に理解を深めてもらう機会とする。 (2) 有松町並みゼミの開催 平成 29 年度に有松を中心に開催した全国町並みゼミでの議論を踏まえ、有松の歴史的町並みを活かした今後のまちづくりについて語り考えるゼミを開催し、地域内外に啓発を図る。 (3) アンケート調査等の実施 有松の町並みについて市民や来訪者のニーズを把握するとともに、歴史的建造物の活用や町並み再生に向けた方策等を検討する。		
担 当 課	文化歴史まちづくり部歴史まちづくり推進室 電話972-2737 (内線2737)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 歴史的界隈の情報発信	草案頁	43 頁
予 定 額	1,000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 市内の特徴的な歴史的界隈について、歴史的建造物の現況調査を行うとともに、歴史資産を活かした地域の魅力向上を図るもの。 2 実施内容 (1) 歴史的界隈の調査 歴史・文化魅力軸上にある四間道、熱田などの歴史的界隈について、(公財)名古屋まちづくり公社が養成する専門家により、歴史的建造物等の現況について集中的に調査する。 (2) 歴史資産を活かした地域の魅力発信 調査結果をもとに、歴史的界隈を地域の魅力として発信するため、区役所や地域団体とも連携し、まち歩きイベントやワークショップなどに活用していく。		
担 当 課	文化歴史まちづくり部歴史まちづくり推進室 電話972-2737 (内線2737)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 都市間交流の推進	草案頁	47 頁
予 定 額	3, 550 千円		
事業の概要	1 趣 旨 アジアをはじめとする海外諸都市と、民間を中心とする交流促進を目的として、観光など特定の分野において、更なる交流を深めていく。 2 内 容 市内及び国外で開催される交流イベント等で関係を築きながら、今後の交流について協議を行い、合意を得た都市と分野を定めた新たな都市提携をすることなどにより、都市間の交流を推進する。		
担 当 課	観光交流部主幹（海外誘客・空港） 電話972-2229（内線2229）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 国際交流活動助成	草案頁	47 頁				
予 定 額	2,400 千円						
事業の概要	1 趣旨 姉妹友好都市に係る市民レベルの国際交流事業に対する支援の強化及び各種国際交流団体への幅広い支援を図るため、国際交流活動助成を拡充する。 2 事業概要 姉妹友好都市との国際交流事業にかかる助成金額の上限額の変更を行う。 <table><tr><td>変更前</td><td>変更後</td></tr><tr><td>10 万円</td><td>20 万円</td></tr></table> 【参考】 《助成対象事業》 (1) 多文化共生を推進する活動 (2) 国際的な人物交流活動 (3) 市民の国際理解を推進する普及啓発活動 (4) 国際的な支援活動・国際協力活動 (5) その他、本市の国際交流推進に寄与すると市長が特に認める活動			変更前	変更後	10 万円	20 万円
変更前	変更後						
10 万円	20 万円						
担 当 課	観光交流部国際交流課 電話972-3061（内線3061）						

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 名古屋城を核とした魅力向上推進事業	草案頁	59 頁
予 定 額	20,000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 名古屋には様々な魅力的なエリアが点在するため、名古屋魅力向上・発信戦略において、名古屋のシンボル名古屋城を起点に、有松・桶狭間までの「歴史・文化魅力軸」と、名古屋港までの「まちづくり・ものづくり魅力軸」という 2 つの魅力軸を創設した。 これらの軸上の各エリアと名古屋城を結ぶ魅力を創出・発信し、回遊性の向上を図る。 2 内 容 (1) 歴史・文化魅力軸に基づく回遊性の向上策 ア 文化のみちエリア 歴史的な建造物や町並みを通じて、江戸、明治、大正、昭和の魅力を感じる名古屋城と文化のみち PR 動画及びマップの作成等 イ 熱田エリア 熱田神宮界隈における名古屋城 PR 等の実施 ウ 四間道エリア 堀川船着き場「朝日橋」～「五条橋」間の運航社会実験の実施 (2) まちづくり・ものづくり魅力軸に基づく回遊性の向上策 ア 栄エリア 栄地区振興のために活動している団体に参加し、名古屋城と栄エリアをつなぐイベント等の実施 イ 港エリア 「ものづくり」をテーマに、名古屋城と港エリアをつなぐ写真を使ったロゲイニング等の実施 (参 考) ロゲイニング 地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツで、実施することにより、観光名所を巡ることに寄与する。		
担 当 課	ナゴヤ魅力向上担当部主幹（都市魅力の発信） 電話972-2225（内線2225）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充)東京オリンピック・パラリンピック ホストタウン推進事業	草案頁	59 頁
予 定 額	15,900 千円		
事業の概要	1 趣 旨 本市は2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の「ホストタウン」として、平成29年7月にカナダ、フランス、ウズベキスタンを相手国として登録が認められたことから各国との交流事業を実施し、スポーツを活かした魅力の創出・発信を行う。 2 内 容 (1) カナダとの交流 車いすバスケットボール代表チームによる事前合宿における受け入れを行うとともに、その機会に合わせ代表選手と市民との交流事業などを実施する。 (2) ウズベキスタンとの交流 スポーツと文化をテーマとしたコンサートや展示会を実施する。 (3) ホストタウン相手国への理解の浸透 ホストタウン相手国（カナダ、フランス、ウズベキスタン）の理解を深めるため市民向けシンポジウムなどを実施する。 (4) 機運醸成 市民への機運醸成を図るため産学官による協議会を設置し、ホストタウンの取り組みについての普及・啓発などを行う。		
担 当 課	ナゴヤ魅力向上担当部主幹（都市魅力の発信） 電話972-2225（内線2225）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) コスプレホストタウン等の推進	草案頁	59 頁
予 定 額	6,000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 名古屋魅力向上・発信戦略にて、コスプレ・アニメを名古屋の新しいブランド力として掲げた。 誰もがコスプレ・アニメを日本一楽しめるまちを目指し、平成 29 年 8 月 5 日にコスプレホストタウン宣言を行ったことに基づき、各種事業を実施する。 2 内 容 (1) 研究会の開催 コスプレ・アニメ関連企業や有識者などで構成する研究会を開催し、コスプレホストタウン推進の取組みや、市民への機運醸成の方策などについて検討する。 (2) コスプレホストタウン P R コスプレホストタウンの市民への啓発・浸透のため、コスプレホストタウン P R 隊やウェブサイトを活用した P R を実施する。 (3) コスプレコンシェルジュの設置 世界コスプレサミットをはじめとする名古屋のコスプレ・アニメに関する情報の集約し、情報提供を実施する。		
担 当 課	ナゴヤ魅力向上担当部主幹（都市魅力の発信） 電話972-2225（内線2225）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 歴史観光の推進	草案頁	59 頁
予 定 額	240,000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 有松、桶狭間、大高の観光地化を目指すとともに、本丸御殿全面完成にあわせた観光PRを実施するほか、秀吉などの武将や、東海道などの観光資源を磨き上げ、観光客の誘致を図る。 2 内 容 (1) 信長攻路～桶狭間の戦い 人生大逆転街道～事業(52,000千円) 「桶狭間の戦い」や「信長攻路」などの観光資源をPR (2) 有松・桶狭間・大高地区の観光魅力向上事業(36,500千円) 地域の観光団体と連携したイベントなどを実施 (3) 名古屋城でのおもてなし及び観光PR(55,000千円) 名古屋おもてなし武将隊を活用した、名古屋城での案内や名古屋の観光PRを実施 (4) 本丸御殿PR事業(15,000千円) 名古屋城本丸御殿の完成公開にあわせた観光PRを実施 (5) 人生大出世街道推進事業(61,500千円) ・秀吉・清正などの武将にゆかりのある地をつなぎ、新たな観光魅力として市内外に向けて発信 ・「武将のふるさと中村」魅力アップ事業「武将観光ロード 人生大出世街道（仮称）事業」 (6) 東海道における歴史拠点事業(20,000千円) 東海道熱田界限にかつてあった旧魚問屋の部材を活用した歴史案内モニュメントを整備		
担 当 課	(1)～(5) 観光交流部観光推進室 電話972-2424（内線2424） (6) 文化歴史まちづくり部歴史まちづくり推進室 電話972-2737（内線2737）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 地域伝統芸能全国大会の開催	草案頁	59 頁
予 定 額	16,500 千円		
事業の概要	1 趣 旨 観光資源のひとつである、日本各地で受け継がれてきた、全国の踊りや祭りなどの伝統芸能の公演をする全国大会を開催。 2 事業内容 ＜時期＞平成30年11月3日（土）、4日（日） ＜会場＞日本特殊陶業市民会館など ＜内容＞ 伝統芸能公演（県内外30団体程度） 表彰式（高円宮殿下記念地域伝統芸能賞など） 観光情報コーナー等 3 実施団体 地域芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや 実行委員会（仮称） ＜構成＞名古屋市、愛知県、（一財）地域伝統芸能活用センター ＜後援＞国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁など		
担 当 課	観光交流部観光推進室 電話972-2424（内線2424）		

平成 30 年度主な施策等一覧

觀光文化交流局

事 項	(拡充) なごや観光ルートバスのルート増設検討調査	草案頁	59頁
予 定 額	3,000千円		
事業の概要	1 趣 旨 観光客に多様な選択を提示することで、観光客誘致の充実を図るため、これまでの利用者アンケート等の結果を踏まえ、なごや観光ルートバス「メーグル」のルートの増設に向けた調査検討を実施するもの。 2 内 容 需要予測や運用にかかる費用などルート検討における課題を整理するとともに、観光関係者等から意見を聴取するなど、事業可能性の検討を行う。		
担 当 課	観光交流部観光推進室 電話972-2424（内線2424）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) インバウンド誘致の強化	草案頁	59 頁
予 定 額	40,253 千円		
事業の概要	1 趣 旨 本市を訪問する外国人観光客の増加を図るため、観光客誘致や本市の知名度向上等に係る事業を広く展開する。 2 内 容 (1) アジアを中心に、引き続き台湾ランタンフェスティバルなどのイベントに参加するほか、台中花博や韓国での旅行博に新たに参加し、本市の P R や観光プロモーション等をより一層強化する。 (2) 台湾とベトナムにおいて、現地の観光関係者が、継続的に名古屋の魅力を発信する「海外観光レップ事業」により、現地旅行会社等への本市の観光情報の提供、旅行商品の造成支援等を実施する。 (3) 県市連携のもと、海外でのクルーズ船誘致見本市への参加及び船社や旅行会社への営業活動等を実施する。		
担 当 課	観光交流部主幹（海外誘客・空港） 電話972-2229（内線2229）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 次期観光戦略の策定	草案頁	59 頁												
予 定 額	7, 000 千円														
事業の概要	1 趣 旨 近年、訪日外国人旅行者数が急速に拡大し、リニア中央新幹線の開業等により国内外から本市に観光客を呼び込む好機が到来するなど、観光を取り巻く環境が大きく変化している。こうしたなか、旅行者を確実に本市に取り込むため、本市の観光振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため新たな観光戦略を策定するもの。 2 計画期間 概ね10年先の将来を見据え、平成31年度から平成35年度までの5年間とする。 3 策定方法 本市の観光振興に関する調査を実施するとともに、学識経験者、観光関係者等の意見を聴取する。 4 スケジュール <table><tr><td>平成30年</td><td>5～10月</td><td>調査実施</td></tr><tr><td></td><td>5～11月</td><td>検討会議の開催</td></tr><tr><td>平成31年</td><td>1月</td><td>戦略案のパブリックコメント</td></tr><tr><td></td><td>3月</td><td>戦略の策定</td></tr></table>			平成30年	5～10月	調査実施		5～11月	検討会議の開催	平成31年	1月	戦略案のパブリックコメント		3月	戦略の策定
平成30年	5～10月	調査実施													
	5～11月	検討会議の開催													
平成31年	1月	戦略案のパブリックコメント													
	3月	戦略の策定													
担 当 課	観光交流部観光推進室 電話972-2424（内線2424）														

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 観光案内板の整備	草案頁	59 頁
予 定 額	114 千円		
事業の概要	1 趣 旨 国内外からの来訪者に対して、統一的デザインの案内板を、民間活力を活用して整備することで、都市イメージの向上、観光客の利便性向上を図る。 2 内 容 広告料収入により観光案内板を整備・維持管理する民間事業者を募集し、多くの観光客が訪れる名古屋都心部や観光施設周辺などに広告付き観光案内板を整備する。		
担 当 課	観光交流部観光推進室 電話972-2424（内線2424）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 国際展示場多目的活用実験事業	草案頁	59 頁
予 定 額	26,350 千円		
事業の概要	1 趣 旨 国際展示場新第 1 展示館の開業後を見据えた展示場の多目的利用化による新たな可能性を検証する事業を行うもの。 2 内 容 (1) 時期 平成 30 年 7 月～8 月頃 (予定) (2) 会場 国際展示場第 1 展示館 (3) 内容 ・「ポートメッセ・サマーフェス! (仮称)」の実施 7 月～8 月の夏休みを中心とした期間に、第 1 展示館を活用した、消費者集客型イベントを民間企業と連携して実施。 これにより、将来の新第 1 展示館の多目的利用に向けた検証と課題の把握を行うとともに、現第 1 展示館の利用を促進する。		
担 当 課	観光交流部主幹 (国際展示場等に係る企画調整) 電話972-3144 (内線3144)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 国際展示場コンベンション施設整備事業者選定準備	草案頁	60 頁
予 定 額	12,000 千円		
事業の概要	1 趣旨 国際展示場新第 1 展示館と既存施設群との中間地点に、施設全体を機能的につなぎ、必要となる会議施設や飲食施設を集約するコンベンション施設を整備するもの。 2 内容 平成 30 年度は、コンベンション施設の整備事業者の選定に向け入札公告準備までを行う。 3 今後の事業スケジュール (予定) 平成 30～31 年度 事業者募集、選定、契約 平成 32～34 年度 設計・整備 平成 34 年 10 月頃 開業見込 (新第 1 展示館と同時期の開業を目指す)		
担 当 課	観光交流部主幹 (国際展示場等に係る企画調整) 電話 972-3144 (内線3144)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 今後の展示場のあり方検討	草案頁	60 頁
予 定 額	2, 000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 最近の状況を踏まえた名古屋市における今後の展示場のあり方について、外部有識者からの意見を聴取し検討を行うもの。 2 内 容 当地域の産業競争力や都市魅力を高めるため、名古屋市における今後の展示場のあり方について、外部有識者からの意見を聴取する懇談会を開催し、愛知県国際展示場や国際展示場新第1展示館の開館、2027年リニア中央新幹線開業など当地域を取り巻く新たな環境変化を踏まえた検討を行う。		
担 当 課	観光交流部主幹（国際展示場等整備構想等） 電話972-2444（内線2444）		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 天守閣閉館後の魅力向上事業	草案頁	60 頁
予 定 額	180,200 千円		
事業の概要	1 趣旨 木造復元事業の進捗に伴い、天守閣の閉館（平成30年5月7日）が予定されていることから、閉館後の名古屋城の魅力向上や誘客を図るため、開園時間の延長やさらなる民間事業者との連携による多彩なイベント、年間を通じた隅櫓の公開等を行うもの。 2 内容 (1) 開園延長 多客期（4～6月）及び日照時間の長い夏季（7～8月）や、夜間のイベント等の開催時に、開園時間を延長する。 (2) 民間事業者と連携したイベント 民間事業者のアイデアやノウハウを活用して、年間を通じて多彩なイベントを開催する。 (3) 隅櫓の公開 天守閣の閉館後における新たな魅力発信のため、重要文化財西南隅櫓を、年間を通じて公開し、あわせて東南隅櫓、西北隅櫓の公開期間を拡大する。 (4) 堀の活用に係る調査 水堀における舟の活用等について必要な調査を行う。		
担 当 課	名古屋城総合事務所管理課		電話231-2487

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 名古屋城トイレ改修	草案頁	60 頁
予 定 額	26,200 千円		
事業の概要	1 趣旨 国内外からの来場者を受け入れる環境整備として、名古屋城表二之門南（きしめん亭横）トイレの洋式化等改修を行うもの。 2 内容 トイレの洋式化・多機能化 観光客が快適に利用できるよう、和式トイレの洋式化、温水洗浄便座をはじめとした設備の機能向上を行う。 3 位置図 		
担 当 課	名古屋城総合事務所管理課	電話231-2487	

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 名古屋城内外景観の改善	草案頁	60 頁
予 定 額	70,000 千円		
事業の概要	1 趣旨 特別史跡としての風致向上を図り、より一層魅力を向上させるとともに、名古屋城来場者や名古屋城周辺道路を利用される方をおもてなしの心でお迎えし、名古屋城への愛着を高めるため、イベント等多客期に合わせた除草、剪定等を実施する。 2 内容 (1) 名古屋城内 名古屋城内の園路、石垣、庭園等の除草、剪定等を充実させ、景観をより美しく保つ。 (2) 名古屋城周辺 名古屋城周辺の大津通や出来町線通り沿い等周辺地域、名古屋城の北側にある公園区域の石垣や堀、遊歩道などの除草、剪定等を充実させ、景観の改善を図る。		
担 当 課	名古屋城総合事務所管理課		電話231-2487

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 金シャチ横丁第二期整備計画の策定	草案頁	60 頁
予 定 額	9, 000 千円		
事業の概要	1 趣旨 平成30年3月に開業する金シャチ横丁第一期整備事業に続き、名古屋の文化を体感することができる施設の整備計画を策定する。 2 内容 事業採算性や市民ニーズ等調査を行い、整備計画を策定する。 (1) 多目的施設 芸処として栄えた尾張名古屋の伝統芸能や催しを鑑賞できる施設。 (2) 展示施設 名古屋城の金シャチや収蔵品、山車などを展示・活用することで、名古屋の本物の歴史が感じられる施設。		
担 当 課	名古屋城総合事務所整備室主幹（事業調整） 電話231-2488		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(拡充) 天守閣木造復元に向けた機運醸成	草案頁	74 頁
予 定 額	45,130 千円		
事業の概要	1 目的 世界で唯一史実に忠実な復元が可能といわれている名古屋城天守閣の木造復元について国内外へのPRを実施し、木造復元の機運醸成を図る。 2 内容 (1) 金シャチ募金の実施 寄附者向け特典の作成・発送及び体験型特典の実施等 (2) 機運醸成の実施 ア 木造復元完成予想イメージの体験 イメージ CG 等を活用したブース等の設置 イ 海外からの寄附の受入検討 インターネットを活用した寄附方法等の検討調査 ウ 機運醸成イベントの実施 市民向け説明会や城郭サミットの開催 エ 広報なごや特集号の発行 木造復元の進捗状況にかかる広報の実施 オ 機運醸成ツールの作成 チラシ、リーフレット、子ども向け広報ツール等の作成や名古屋城公式ウェブサイトの更新など		
担 当 課	ナゴヤ魅力向上担当部主幹(都市魅力の向上に係る特命事項の処理) 電話972-2228(内線2228)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(継続) 天井等落下防止対策（文化小劇場 7 館、東文化小劇場等複合施設）	草案頁	3 2 頁
予 定 額	3 4 7, 1 2 7 千円 (債務負担行為 3 3 9, 0 0 0 千円)		
事業の概要	1 趣 旨 天井等落下防止対策として、東文化小劇場等複合施設ペデストリアンデッキの調査及び文化小劇場 1 館の設計を行うとともに、平成 2 8 年度に設計を実施した文化小劇場 3 館の工事及び平成 2 9 年度に設計を実施した文化小劇場 3 館の工事契約を行う。 2 内 容 (1) 調 査 ア 対象施設 東文化小劇場等複合施設ペデストリアンデッキ イ 調査費 平成 3 0 年度 3 2 7 千円 (2) 設 計 ア 対象施設 熱田文化小劇場 イ 設計費 平成 3 0 年度 5, 4 0 0 千円 (3) 工 事 ア 対象施設 中村文化小劇場、南文化小劇場、西文化小劇場 イ 工事費 平成 3 0 年度 3 4 1, 4 0 0 千円 [参考] 天白文化小劇場、名東文化小劇場、北文化小劇場 平成 3 1 年度債務負担行為 3 3 9, 0 0 0 千円		
担 当 課	(1) 文化歴史まちづくり部文化振興室 電話972-3171(内線3171) (2) (3) 文化歴史まちづくり部主幹（文化施設に係る企画調整等） 電話972-2427(内線2427)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(継続) ランス市姉妹都市提携記念事業	草案頁	47 頁
予 定 額	15,195 千円		
事業の概要	1 趣 旨 ランス市との姉妹都市提携(提携年月日 平成29年10月20日)記念として、公式代表団を派遣するほか、記念事業を通じ、両市の友好親善と相互理解を促進する。 2 事業内容 ・ランス市での記念事業 内容 公式代表団の派遣 記念品の寄贈 等 時期 平成30年5月 ・本市での記念事業 内容 交流イベント 等 時期 平成30年秋		
担 当 課	観光交流部国際交流課 電話972-3061 (内線3061)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(継続) 名古屋ブランド化事業	草案頁	59 頁
予 定 額	36,500 千円		
事業の概要	1 趣 旨 名古屋の魅力向上・発信の担い手となる市民・企業等の拡充を図り、産学官民が一体となって、名古屋ブランドの確立に向けた機運醸成を進める。 2 内 容 (1) ロゴ、キャッチコピー等を活用した魅力の発信・浸透 名古屋魅力向上・発信ロゴ、キャッチコピーを活用した P R ツールを制作するとともに、魅力発信強化月間、全国田んぼアートサミットや名古屋城こども王位戦等のイベントなどを活用した魅力発信を行い、名古屋ブランドの確立に向けた機運醸成を進める。 (2) 魅力向上・発信の担い手づくりの推進 産学官民が連携する組織づくりを進めるとともに、名古屋応援事業や自ら名古屋の魅力を発信するサポーターの拡充を図る。 (3) 都市ブランド・イメージ調査 名古屋魅力向上・発信戦略の策定にあたり実施した都市ブランド・イメージ調査を、中間年次にあたる平成 30 年度に同様の調査を実施する。 (4) 魅力資源の活用に係る調査研究 神社・寺院、建造物、鉄道など、名古屋のまちに根差す歴史的な資源について、新たな切り口での磨き上げや活用方策などについて調査を行う。		
担 当 課	ナゴヤ魅力向上担当部ナゴヤ魅力向上室 電話972-2447 (内線2447)		

平成 30 年度主な施策等一覧

観光文化交流局

事 項	(継続) スポーツを活かした魅力の発信	草案頁	59 頁
予 定 額	4,000 千円		
事業の概要	1 趣 旨 名古屋魅力向上・発信戦略にて、スポーツを新たな名古屋のブランド力とすることを掲げ、スポーツを活かした魅力の創出・発信に取り組むこととしている。 平成 29 年度に行った、スポーツを活用し市中心部で賑わいを創出していくことは、都市魅力の向上につながるという調査結果に基づき、平成 30 年度は市中心部での賑わいづくりを検証するための社会実験を行う。 2 内 容 人気プロスポーツチームの試合のパブリックビューイング等を実施し、市中心部でのスポーツを活用した魅力創出の今後のあり方について検討する。 (1) 時 期 平成 30 年 10 月頃 (2) 会 場 久屋大通公園（光の広場・久屋広場）		
担 当 課	ナゴヤ魅力向上担当部主幹（都市魅力の発信） 電話972-2225（内線2225）		

平成 30 年度主な施策等一覧

觀光文化交流局

事 項	(継続) 名古屋城二之丸庭園の保存整備	草案頁	60頁
予 定 額	38,000千円		
事業の概要	1 趣旨 尾張徳川家の大名庭園である名勝名古屋城二之丸庭園の往時の景観を取り戻すため、庭園の修復・保存整備を行う。 2 内容 ・発掘調査（北園池等） ・実施設計・監理（御茶屋「余芳」の移築復元調査等） ・修復整備工事（北園池等） ・境界確定測量・分筆登記（名勝追加指定に伴うもの） 3 スケジュール（予定） ・平成34年度 現名勝指定範囲の整備完了 ・平成35年度以降 名勝追加指定範囲の発掘調査、整備		
担 当 課	名古屋城総合事務所整備室	電話231-2488	